

## 気象ビジネス推進コンソーシアム第9回運営委員会議事概要

- ・日時 平成30年7月13日(金)10:00~11:20
- ・場所 気象庁5階 大会議室
- ・出席者 委員18名中、15名出席(2名代理出席、3名欠席)

は、運営委員あるいは事務局からの発言を示し、 は運営委員の発言に対応する事務局の発言を示す。

### < 審議事項 >

#### 1. 運営委員の変更

##### 【決定事項】

株式会社ハレックスの人事異動に伴い、WXBC細則第8条に基づき、足海氏を越智氏の後任として運営委員に選任した。

#### 2. 第3回WXBC総会、気象ビジネスフォーラム

##### 【決定事項】

2月後半から3月上旬に総会及び気象ビジネスフォーラムを開催する。企画については改めて審議する。

### < 報告事項 >

#### 1. 人材育成WG、新規気象ビジネス創出WGメンバーの変更

各WGメンバーの変更については前回(第8回)運営委員会にて、座長の承認によりWGメンバーに選出できるよう細則を変更しているため、今回より報告事項の扱いとなる。メンバー変更について事務局から説明をお願いする。

前回の運営委員会からの変更として、人材育成WGは前回の29社から15社加入、2社退会し、合計42社、新規気象ビジネス創出WGは22社加入、2社退会し、合計85社となった。なお、WXBCの会員数は7月12日現在で375社。メンバーが増えるのは良いことだが、運営が大変になるとも思う。気づいたことがあればご指摘いただければと思う。

#### 2. WXBC共催の承認について

意見無し。

#### 3. WXBC後援の承認について

意見無し。

#### 4. 人材育成WG報告

意見無し。

## 5 . 新規気象ビジネス創出 WG 報告

人材育成 WG 内勉強会で提供いただいている話題は、内容が濃く非常に有用なもので人材 WG 内にとどまらず、新規気象ビジネス創出 WG の皆様にも聞いていただきたいと思う。新規気象ビジネス WG で話をしている内容も含まれており、一本化できないかとも思う。

勉強会を人材育成 WG 会合の後の付加的なものではなく、それをメインにしたようなイベントがあってもよいと思う。また、新規気象ビジネス創出 WG でも優良な事例を紹介する会を作ってもよいかもしれない。WG だけに留まらず会員全体に有用な内容であれば、3 月のフォーラムで紹介したり、別途イベントを企画したりしてもよいのでは。

WG 会員が増えてくると、積極的に WG の場を利用する会員と、一度もイベントに参加しない会員とに分かれてくる。後者においても、数回欠席するうちに出にくくなる方や、活動内容がわかればよいという方等様々だと思う。2 年目に入ったこともあり、例えばビジネスマッチング等を通じて意識を変えるような試みを行うとよいのではないか。

各 WG における出席の状況は如何か。大方出席しているのか、出席するところとしないところで差が出てしまっているのか。

人材育成 WG は規模が小さいこともあり比較的出席率は高い。新規気象ビジネス創出 WG は大規模なせいか出席率が若干低め。会員ならではのメリットについての話も含め、今後ご相談させていただきたい。

年 1 回のフォーラムだけでなく、気象庁内で実施できてあまり労力のかからない小さめのものでよいので、皆様が参加したくなるようなイベントをやるとよいのではないか。定常的な WG だけでなく、惹きつけるイベントを導入することで、次からは WG に参加してみようという気になるかもしれない。事務局と共に検討していきたい。

## 6 . 新たな気象ビジネスの状況

清涼飲料分野における気温予測データの活用に関して、セールや安売りの影響を受けずにデータを取得できる自動販売機において調査した結果、天気や湿度によらず気温との相関があることが明確になったので、ホット飲料とコールド飲料の切り替えのタイミングについて実験を実施したところ、販売機会のロスが減少し、生産性向上に貢献する結果が出た。

霧プロジェクトについては、6 月 11 日に第 3 回目の会議を開催し、ようやく方向感が決まったところ。今年度はフェーズ 0 と位置づけ、気象庁からもご協力いただき、秋口にスタートを切れたらと考えている。更に気象衛星「ひまわり 8 号」の観測データを活用して AI エンジンによる分析を行えばより精度良く進

められるのではないかと考え、これをフェーズ1として位置づけ、来年度に向けてこれから AI エンジンの検証に入るところ。プロジェクトの中でまた新たな計画についての合意が得られたら、皆様にも共有したいと考えている。  
リアルな事例が多く出てきて良かったと思う。また進捗があったらご報告いただきたい。

## 7. 広報関係

HP や Twitter についても大分充実してきたので、是非フォロー等して、盛り上げていければと思う。

## 8. 今後のスケジュール

人材育成 WG を 7 月 20 日に、新規気象ビジネス創出 WG を 7 月下旬に、平成 30 年度第 2 回 WXBC セミナーを 8 月下旬から 9 月上旬にそれぞれ開催する予定。次回（第 10 回）の運営委員会は 9 月下旬～10 月上旬を目途に開催し、フォーラム等の企画をご議論いただくとともに WG の各種イベントの具体をご報告できればと考えている。

## 9. その他

次回（第 10 回）の運営委員会の日程は後日照会のメールをお送りし、調整させていただく。現時点でご都合の悪い日程があればお知らせいただくようお願いする。

以上